

実施校 上越市立直江津小学校

学年・人数：4年生・26名

実施日：令和7年10月28日（火）

～川の防災について～ 直江津小学校4年生が関川について学びました！

● 実施概要

日時：令和7年10月28日（火） 13:50～14:50

場所：直江津小学校 教室

参加者：直江津小学校4年生 26名

内容：1. 室内講座～プレゼンテーション資料を用いた関川の学習～

- ①関川ってどんな川（名前の由来・深さ・流れる速さ・水の量等について）
- ②関川の生き物（魚類・鳥類・ほ乳類ほか クイズ形式）
- ③過去の水害の様子
- ④治水の方法（河川整備・これからの治水について）
- ⑤マイ・タイムラインの考え方

● 講座の様子



関川に住んでいる生物について、クイズ形式を交えて楽しく学びました。



過去の水害の様子について学びました。
60年前の昭和40年9月の水害では直江津小学校周辺も浸水し、地域の方が舟で救出された様子を写真で学びました。



水害を減らすため、関川の川幅を広げるなど対策を進めてきたことや近年は気候変動により大雨の頻度が増え、洪水の規模も大きくなってきていることから、流域のみんなで「流域治水」に取り組んでいることを学びました。



学校の近くにも大雨や川のはん濫により浸水した場合、避難する際、危険になる箇所があることを学びました。
普段は危なくない箇所でも、浸水した水は濁っており下が見えず、蓋の無い水路などに落ちて流される危険があります。
川がはん濫する前に避難を完了することが大切です！